



▲狛犬



▲龍

▲石燈籠

こうげの文化財より引用します。「大字土佐井集落の中心部に位置しており、氏は大字土佐井に居住する住民です。社記によるとこの神社は弘治以前(戦国時代以前)に創建され、その後、貞亨二(一六八五)年三月に再建されました。また、拝殿は嘉永年間(一八五〇年前後)に再建されました。社殿の南には町指定天然記念物「土佐井の大樟」があり、かつてはその下から泉が湧き出していました。この泉は「貴船神社御心の泉」とよばれ、水神社の祠が祀られており、土佐井の集落は泉を中心に形成され、次第に北へ広がっていったといわれています。明治時代に入り実施された神社合祀によって、明治六(一八七三)年七月九日付けで社格

土佐井の貴船神社

上毛岡土記 Vol.217

再び貴船神社の紹介です。今号は土佐井の貴船神社です。

が村社になりました。元禄二(一六八九)年四月の「神社改帳」の記録には「土佐井村貴船大明神末社天神社、山神社、妙見社、若宮社」とあり、同じ境内に祀られていたことがわかります。一方、嘉永三(一八五〇)年に行われた「友枝手永調」の土佐井村の箇所には「貴船大明神 社司 高橋越前 一、宮地 祇園社 一、宮地并財天」という記述もみられます。このように時代を経て様々な祭神が祀られています。と記されています。

この神社は立派な神社なのに狛犬がないのが気になっていたので、三月のまち歩きの際に偶然見つけましたのでお知らせします。狛犬はなんと石燈籠の上に乗っかっていました。小笠原の家紋の入った立派な石燈籠で嘉永二(一八四九)年の銘が彫られています。そしてこの石燈籠には龍も刻まれています。狛犬と龍を探してみてください。

*参考文献 『こうげの文化財』 教務課文化財保護係 矢野 和昭

こうげキッチンカーフェス開催!

大人気イベント「こうげキッチンカーフェス」を開催します!今回は、上毛町産熟成レモンを使用したレモネード、中津市の特産品であるハモを使用したハモカツサンド、筑豊地区のホルモン焼きそばなど、ご当地グルメのキッチンカーが大集結!初夏の爽やかな風が心地よい大池公園で食事を楽しみ、遊歩道を歩きながら満喫しませんか?皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 5月18日(土)・19日(日)
両日ともに10:00~16:00
場所 大池公園東側駐車場周辺特設会場

●問い合わせ先 企画開発課 開発交流係 TEL 72-3112(内線127)



Check

タイ雨季入りの5月が 雨乞いの「ブン・バンファイ」

CIR(国際交流員) ブーンシリ・ナタオーン

皆さん、サワディーカー(こんにちは)!日本とタイの架け橋として奮闘している国際交流員のトックです。まず皆さんに質問です!5月といえば何を思い浮かべますか?

タイの5月といえば雨季に突入し、汗ばむ高温多湿な季節となります。それでも祝日が多く、各地で行われる伝統行事を十分に楽しめる時期の一つです。今回はタイの民族伝統的な雨乞い儀式、タイ語で「ブン・バンファイ」について紹介したいと思います。



※黄色はタイ東北地方

「ブン・バンファイ」とは

毎年5月下旬頃、雨季に入り田植えが始まる頃に開催されるタイ東北地方(イサーン)ならではの伝統的なお祭りのことです。開催日程や期間が各地によって異なりますが、目的や行事はほぼ同じです。

2つの単語で構成された「ブン・バンファイ」を分けて見ると、『ブン』は良い行い、『バンファイ』はタイの東北弁で空へ打ち放す竹を意味します。直訳すると「竹筒で作ったロケットを打ち上げる良い行い」となります。

いつ頃から始まったものか歴史的な経緯は不明ですが、遠い昔から引き継がれているこのお祭りは、雨を司る巨大な蛇の神であるパーヤーテーンに関わるタイの民話に由来したと言われています。お米や野菜などの農作物の成長に欠かせない雨が降るように祈願するために、地域の人々が自家製の竹のロケットを打ち上げます。ロケットが空高く上がれば、雨に恵まれ農作物が豊かに実ると信じられています。また、目玉となるロケットの打ち上げのほか、大迫力の山車パレードやタイ東北の民族舞踊も魅力的です。

タイの代表的なお祭りとして、水をかける「ソングラン祭り」や、川に灯籠を流す「ローイグラトン祭り」が世界中で広く知られていますが、その他にも全国各地で1年を通して様々なお祭りが開催されており、地域に根付いた独自の文化や歴史を楽しめます。



図書館だより

げんきの杜図書館 TEL 72-1633
https://www.koge-lib.jp

■開館日/火~土曜日 10:00~18:00、日曜・祝日 9:00~17:00
■休館日/毎週月曜日、年末年始、特別蔵書点検



方舟を燃やす

口さけ女はいなかった。恐怖の大王は来なかった。でも疫病が流行し、今日も戦争は続いている。オカルト、宗教、デマ、噂…。誰もが何かを信じたいこの世界で、信じるこの意味を問う長篇小説。

かくた みつよ 角田 光代【著】 新潮社(入荷済)

ふでばこのくに

ママが出ていってから、修人はすっかり乱暴者になってしまった。修人のおしこめたやさしい気持ち流れ込み、動けるようになったフィギュア「ボーイ」は、ふでばこの文房具たちといっしょに、修人を助けるための冒険を始め…。

むらかみ 村上 しいこ【作】 童心社(入荷済)

おすすめ本		
しっかりわかる帯状疱疹	うるしばたおさむ 漆畑 修【著】	池田書店
人生は折り返し地点からがきっとたのしい	なみとーん namytone【著】	インプレス
君を守ろうとする猫の話	なつかわ そうすけ 夏川 草介【著】	小学館
守護者の傷	どうばしゅんいち 堂場 瞬一【著】	KADOKAWA
トミカのあいうえお		ポプラ社

※感染症対策として、書籍の消毒を行っていますので安心してご利用ください。

※すべて入荷済

環境ポスター入選作品



とくなが あん 上毛中3年 徳永 杏

環境標語入選作品

温暖化 一人一人が 考えよう

つぼね あらた 西吉富小5年 坪根 新

少しでも 捨てれば道に ごみの山

まつもと ちゆこ 南吉富小6年 松本 千結子

※学校・学年の表記は3月時点のものです。